

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年02月02日

計画の名称	皆野町と長瀬町の水環境保全と施設の長寿命化（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	皆野・長瀬下水道組合（普通会計分）												
計画の目標	皆野町と長瀬町の生活環境を整備し、清流を維持するとともに、東京湾に流れる荒川の水質向上に努める。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	64	A	64	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	平成27年度から平成31年度までに整備面積14.93ヘクタールを整備し下水道整備達成率を88.8%（H27）から92.1%（H31）に増加させる。 下水道（汚水）整備面積 汚水整備済み面積（ha）／事業計画面積（ha）	88%	90%	92%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画の成果目標については、事後評価等、関連する整備計画と一体的に評価する。								

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	H32	H33	H34				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	皆野・長 瀬下水道 組合(普 通会計分)	直接	皆野・長瀬 下水道組合	管渠 (新設	長瀬処理分区 (污水管)	L=560m	長瀬町	■	■					25		—
	A07-002	下水道	一般	皆野・長 瀬下水道 組合(普 通会計分)	直接	皆野・長瀬 下水道組合	管渠 (新設	皆野第1 処理分区 (污水 管)	L=440m	皆野町	■	■					39		—
												小計						64		
											合計							64		

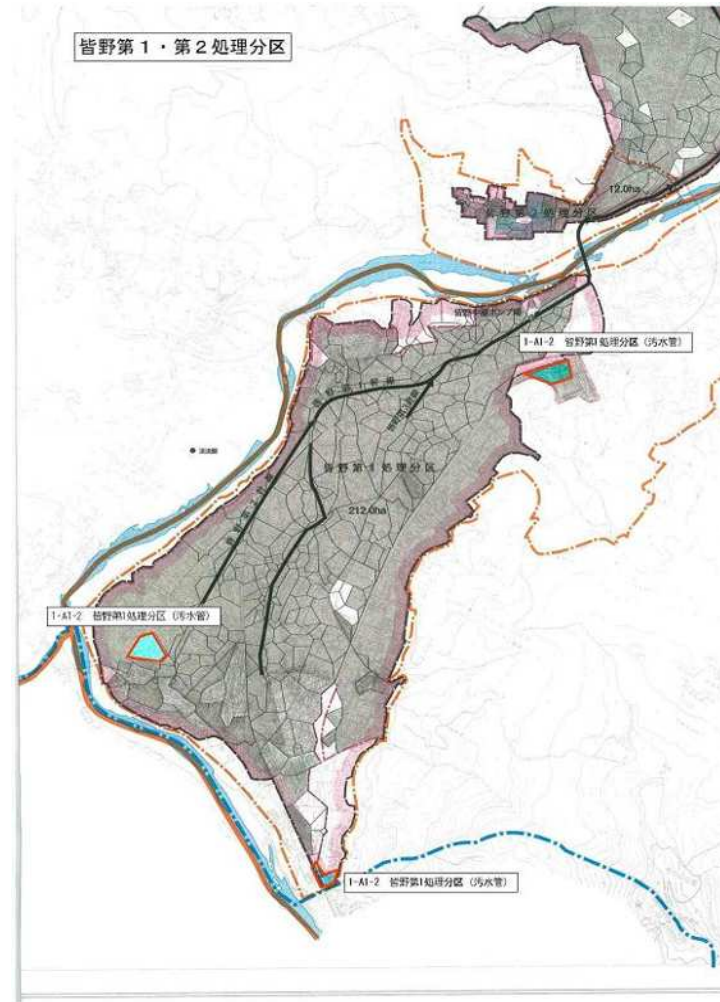
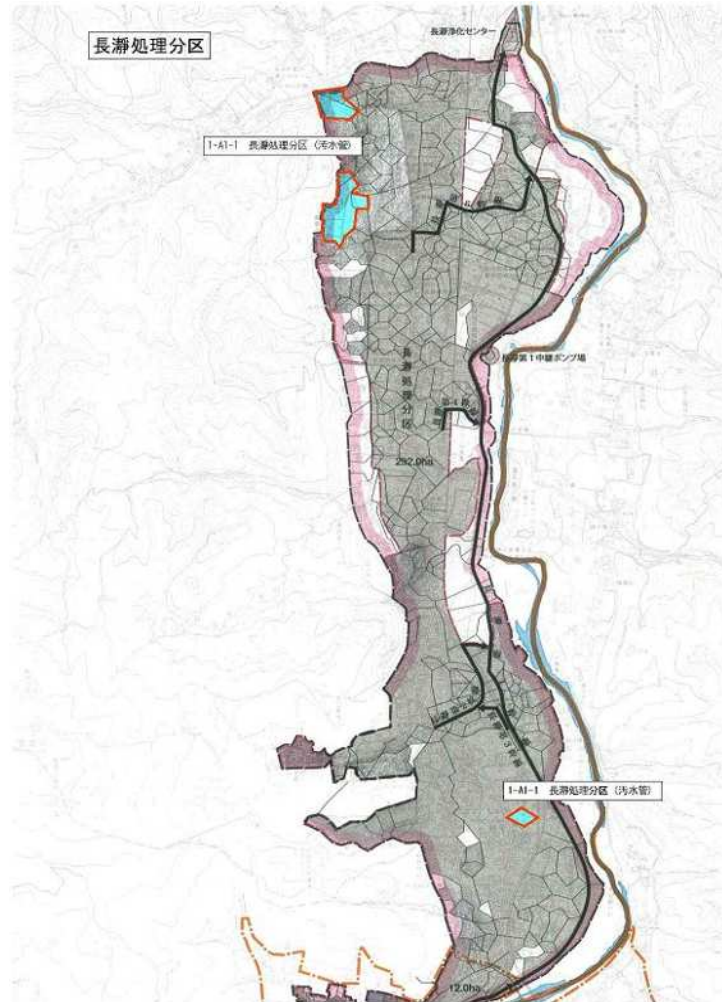
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31			
配分額 (a)					
計画別流用増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h=(g+h)/(c+d))%					
未契約繰越率+不用率 (i=(g+h)/(c+d))					
未契約繰越率+不要率が10% を超えている場合その理由					

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	皆野町と長瀬町の水環境保全と施設の長寿命化(重点計画)		
計画の期間	平成30年度 ~ 平成31年度 (2年間)	交付対象	皆野・長瀬下水道組合



事前評価チェックシート

計画の名称： 皆野町と長瀬町の水環境保全と施設の長寿命化（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が住民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確保されている。	○
III. 計画の実現可能性 戸別訪問を実施して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 計画について住民との間で合意が形成されている。	○